|  |  |
| --- | --- |
| 　一関市民センター　　　　　　**No21**滝沢分館だより  | 平成２８年１０月7日発行**一関市民センター滝沢分館**一関市滝沢字寺下５２－２電話・FAX　２３－８８４４ |

**『消防・防災セミナー指導者養成講座』受講のご案内**

**本年も一関消防署主催によります『消防・防災セミナー指導者養成講座』が下記の要領で開催されます。講座では火災・地震・水害などの災害対応の基本について学ぶことが出来ます。各行政区などで自主防災に関わっている関係皆様の受講をお勧めいたします。**

**＜目的＞地域の防災力向上と地域ぐるみの防災体制の確立を図る人材育成**

**＜対象＞自主防災組織等の育成や防災力の向上を図るため消防団、婦人消防協力隊**

**及び自主防災組織を対象として指導者を養成**

**＜開催日時及び開催場所＞**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **場所** | **第１日目** | **第２日目** |
| **一関会場** | **西消防署** | **平成２８年１１月　５日(土)****８：４５～１６：００** | **平成２８年１１月１９日(土)****９：００～１６：１５** |
| **千厩会場** | **一関東消防署** | **平成２８年１１月１２日(土)****８：４５～１６：００** | **平成２８年１１月２６日(土)****９：００～１６：１５** |
| **受付時間** |  | **８：３０～８：４５** | **８：４５～９：００** |
| **募集人員** | **若干名** |
| **申込締切** | **平成２８年１０月２３日（日）** |
| **申込み先** | **一関西消防署　担当：安全対策係　電話２５－５９１４　ＦＡＸ２５－５１１９** |

**＜受講時の服装＞※上履きは必要ありません。**

**第１日目：運動着など動きやすい服装(室内での受講)、消防団受講者は活動服。**

**第２日目：外での訓練有り。救助訓練➡ヘルメット・帽子・運動着・防寒着(ホッカイロ**

**等)を準備のこと。ヘルメットがない場合は受講申請時に申し出る。**

**受講申請書は各行政区長さん及び滝沢地域振興協議会(滝沢分館内)にございま**

**す。近年相次ぐ想定外の自然災害、事前の準備や対応力をつけるためにも是非、この機会を逃さずに受講ください。**

**《滝沢行事ごよみ》10～12月　（滝沢地域振興協議会・教育文化部会発行）**

**※訂正があります（9/30現在で届け出のあった分です）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **掲載日** | **訂正後** | **行事名** |  |
| **10/17（月）** | **10/21（金）** | **滝神社七五三参り（真幼）** |  |
| **10/18（火）** | **10/17（月）** | **芋掘り（真幼）** |  |
| **10/24（月）** | **10/20（木）** | **焼き芋会（真幼）** | **「焼き芋 イラスト 無料 白黒」の画像検索結果** |
| **12/11（日）** | **11/26（土）** | **明生園まつり** |  |

**指定管理移行について　（滝沢地域振興協議会）**

**現在、滝沢地域振興協議会では来年度から指定管理を受ける目標で、準備を進めて**

**おります。そもそも、「なぜ指定管理が必要なのか？」につきまして平成２６年３月策定の「一関市地域協働推進計画」に次のように記載されております(抜粋)。**

**指定管理移行の趣旨**

|  |
| --- |
| **8-3-2　市民センターの地域による管理****地域協働を進めるにあたって、市民センターの管理運営を地域協働体が行い、地域協働体と市民センターを一体化していくことが、市民主体の地域づくり活動を促進するうえで、より効果的であり、望ましいと考えます。****また、行政が施設管理に必要な財源を負担することにより、地域協働体の組織が強****化され、地域の個性等の創造や人材育成などが中長期的に取り組めるなど、持続的な地域協働の取り組みが確保される仕組みと考えます。** |

**「指定管理」という言い方はございませんが、地域協働体と市民センター（分館）を一体化していくことが、望ましいとされております。　それでは、現在の一関市内の地域協働体設立状況はどうでしょうか。現在、市内には３４の市民センター(滝沢分館など３分館含む)があります。その中で市民センター単位に３３の協働体が設立されています。**

**また、その中で来年度の指定管理移行を目指している地域協働体は９つにのぼります（一関・滝沢・関が丘・真柴・山目・中里・萩荘その他。藤沢はＨ２８年度移行済み)。**

**その指定管理移行スケジュールは以下の通りですが、１２月議会に「本館への移行」と「指定管理への移行」が議案提出され審議、議決される見通しです。**

**滝沢地域振興協議会が受け皿となり指定管理を受けるということは、現在進めている「地域づくり」活動に「市民センターの管理運営」が加わることであり、仕事の量と責任が拡大することを意味します。地域と協議会が力を合わせて「地域づくり」「市民センターの管理運営」の両輪を前に回し続けることが求められます。**

**＜指定管理者制度導入スケジュール＞**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 地域協働体 | 市 |
| **４～７月** | **※活動経過は割愛します。** |
| **８～１０月** |  | **業務仕様書作成、指定管理料設定** |
| **業務仕様書等についての協議(9/20)** |
| **指定管理の最終の意思確認****（➡臨時総会開催）** | **(10/12)指定管理者運営委員会で****審査・決定、選定決定通知** |
| **１０月末** | **＜10/20まで＞市への申請****・業務計画書　・収支予算書****・年度協定書　・基本協定書****・業務仕様書　・役員名簿等添付** | **１２月議会　議案提出** |
| **１２月** | **本館へ移行、指定管理へ移行➡** | **議決➡指定の通知・告示** |
| **Ｈ２９年****１～３月** | **協定内容について市と地域協働体の協議､協定書の作成､引継ぎ等** |
| **協定の締結（４月１日付け）** |
| **４月～** | **指定管理業務の開始** |